



り、高収益の露地野菜を中心に栽培されています。特に若い女性の農業未経験者を積極的に採用されているのが印象的でした。当市の若手就農者の育成支援につなげたいと思います。

9月定例会 議案の審議結果

Table with columns for bill names and various political groups (e.g., 東近江市民クラブ, 太陽クラブ, 日本共産党, etc.) and rows for individual bills (e.g., 議案第46号, 議案第47号, etc.).

その他の議案などは全会一致で認定・可決・同意されました。議案などの詳細は「東近江市議会」で検索してください。

常任委員会行政視察報告

先進事例を学ぶために、各常任委員会で行政視察を行いました。今回はその一部を紹介します。

総務常任委員会

島根県雲南市は人口4万人弱、面積553km。人口減少も高齢化率も20年先行しているといわれています。地域崩壊の危機を解決するため、小規模多機能自治組織(当市でいうまちづくり協議会)が概ね小学校区単位に結成されています。人口減少、少子高齢化という問題に大変大きな危機感を抱いておられます。

自治会組織では十分に機能しない部分を補完するため、小規模ながらも様々な機能を持ち、住民の参画・協働を主眼とした住民自治に取り組んでおられるのはよく理解できました。当市のまちづくり協議会と比較すると規模的に小さく、小回りが利く反面、役員の人材確保や活動の継続性といった点では不安に感じる部分もありました。

福祉教育(こども)常任委員会

しかし、事業の開始、廃止の選択はすべて住民にあり、そのことが住民参加でチャレンジできる原点であり、現在困っている問題の解決につながっていると感じました。

千葉県柏市では、フレイルという要介護に至るまでの虚弱の状態を市民が簡単なチェックで早期に発見でき「栄養・口腔・運動・社会参加」の4つの視点から介護予防事業を行うことで、健康寿命の延伸を目指した取り組みを進めておられます。また、フレイル予防サポーター



を養成し、市内で実施するフレイルチェック講座でそのサポートが指導員として従事されるなど、市民が主体となって住民の健康促進を図っておられました。これらは、参加者自身の健康増進を図るとともに社会参加を促すもので、高齢者を支える人づくり、地域づくりを第一の目的として実施されています。

産業建設常任委員会

兵庫県神戸市の千刈ダムは当初、台風や大雨での洪水時に安全が図れる洪水調整機能を持たないダムでしたが、現在はその機能を持つダムとして運用されています。当市の永源寺ダムにも活用できないものかと感じました。

兵庫県たつの市では、定期的に空き家を管理する代行サービスや解体費用に対する低金利ローンなどの助成制度がある中で、特に空き家にある残置物の処理費用の一部助成を制度化されており、大いに参考になりました。